

# 犬 用 レ シ ピ

## I テーマ設定の理由

私の家では、マロンという名前のミニチュアダックスフンドを飼っている。マロンは人なつこく人の話もよく理解する。

ただ1つ問題がある。それは人間の食べ物大好きだということだ。私達が食事していると猛烈にほしがる。人間の食べ物は味がこく、体の小さい犬には毒になることもある。

そこで、私はマロンに安心してあげられる人間の食べ物そっくりの犬用のレシピを考えてあげようと思った。

## II 研究方法

1. 犬の消化器官について
2. 犬が食べてはいけないもの、注意が必要なもの
3. レシピを考えるにあたっての注意点
4. 実際にレシピを考える



## III 研究内容

1. 犬の消化器官について
  - 食べ物の摂取、消化・吸収、排泄を行う器官を「消化器」という。消化器は、口腔から始まり咽頭、食道、胃、腸へとつながる管状の消化管と、これらに付属する消化線で作られている。
  - 人とのちがい…消化器の構成は人も犬も同じだが、消化機能にはちがいがある。犬は雑食動物だが、肉類の消化機能は人より優れているが野菜や穀類の消化機能は劣る。また犬の食事風景を見ていると、食べ物をあまりかまずに飲み込んでいるのがわかる。これは人どちがって犬の唾液には消化酵素が含まれず、かむことにあまり意味がないからだ。しかし、その分人より胃酸が強いため消化に問題はない。
2. 犬が食べてはいけないもの、注意が必要なもの
  - 長ネギやタマネギ、ニラなどのネギ類（エキスなどが溶け出したハンバーグなどもあたえてはいけない。）
  - チョコレート、カフェインの入っているもの
  - 鶏肉や魚の骨
  - 生卵、生の豚肉
  - 人間用に味つけされたもの、お菓子、加工品
  - 牛乳

- いか、たこ、えび、かに、貝類、豆類、きのこ類、こんにゃく
- ほうれん草などアクの強いもの
  - これらのものは気をつけて扱う。下痢、消化不良、けいれんなどが起こる場合もある。

### 3. レシピを考えるにあたっての注意点

- マロンの好物
  - チーズ、牛乳、ささみ、めん類  
(加工品、牛乳には気をつける。)
- 味つけは不要
- 適正カロリーを守る
  - マロンは7.5kgなのでだいたい570kcal。このカロリーは目安なので、犬の様子・うんちの状態で分かりやすい。



♀ 2, 3 で調べたことを生かして、実際にレシピを考える ♀

### 4. 実際にレシピを考える

#### ●ミートスパゲティ●

##### • 材料 •

トマト (小1個)、スパゲティ (30g)、  
牛ひき肉 (140g)、カボチャ (30g)、  
オリーブオイル (大さじ1)

##### • 作り方 •

- ① トマトは皮ごとお湯で5分ゆで、冷ましてから、ひと口大に切る。
- ② スパゲティは半分に折り、ゆでる。
- ③ スパゲティがゆで上がる直前にひき肉とカボチャを加え、火を通す。
- ④ ざるにあけて水気をとる。
- ⑤ 冷めたら器に盛り、①をのせる。
- ⑥ オリーブオイルをかける。



• 評価 • ☆☆☆☆ (5つ中)

##### • カロリー •

目安…570kcal      今回…504kcal

##### • 改善点 •

- ① 写真を見てもわかるように、すごく量が多かった。
  - 目安カロリーを半分に下げて、量も半分にしようと思った。そして、あと半

分のカロリーはドッグフードで補おうと思った。

- ②めんが長くて食べにくそうだった。ひき肉ばかり食べてカボチャを食べなかった。  
→ めんは3cmくらいに折る。カボチャはもう少しゆでてやわらかくする。

- 感想・次につなげれること・
  - 次の日のうんちはかたくなかったので成功だった。しかし、改善点が多かったの  
で前の失敗を生かそうと思った。
  - マロンはカボチャが苦手だという新しい発見があった。

### ●サラダ●

- 材料・  
ささみ（1本）、にんじん（4分の1）、  
豆苗（適量）



- 作り方・
  - ①にんじんをひと口サイズに切ってやわらかくなるまでゆでる。
  - ②豆苗も食べやすい大きさに切って、サッとゆでる。  
♀②の注意点♀ しっかり冷ます
  - ③ささみもゆでる。
  - ④ゆでたささみを手やはしでさいて、食べやすい大きさにする。
  - ⑤盛りつける。

♀私がこの時、気をつけたことは、マロンはささみが好きなので底にした♀

- 評価・ ☆☆☆☆☆（5つ中）
- カロリー・  
目安…235kcal      今回…68kcal

- 感想・次につなげられること・
  - サラダは、自分でもすごく良かったと思った。次の日のウンチは少ししか出なかったが、次の日はふつうに出たので異常ではなかった。
  - 前回のように、マロンはにんじんが好きだという発見があった。豆苗もにんじんほどではないが1本残らず食べていた。

### ●ハンバーグ●

- 材料・  
合びきミンチ（150g）、ひじき（1にぎり）、  
パン粉（少々）、卵（0.4個）、チーズ（0.5枚）



- 作り方・
  - ①合びきミンチをボウルの中で、よくねる。
  - ②①の中に卵を入れて、同じようにねる。

- ③②の中にパン粉を入れて、また同じようにねる。  
④③の中に最後、ひじきを入れてひじきがくずれない程度ねる。  
⑤④を加熱してあるフライパンに入れ、表面が白くなってきたらひっくり返して表面をやく。  
⑥焼き終わったものはアツアツなので、少し冷めてからお皿に盛って、冷めきる前にチーズをのせる。  
⑦チーズが溶けて、完全に冷めたらあたえる。  
♀私がこの時、気をつけたことは、まるごと2つあたえるのではなく、つぶしてからあたえた♀

・評価・ ☆☆☆☆ (5つ中)                      ・カロリー・  
目安…235kcal                      今回…277kcal

- ・改善点・  
①見た目に気をつけようと思い、赤黄緑のうちの黄のチーズを入れてみたが、最初の注意点に書いたように、加工品だから、注意しないといけない。  
→ 1つ前につくったサラダを少しそえると、ちょうどいいと思った。
- ・感想・次につなげられること・  
・このハンバーグは少しカロリーが高めだったので、もう少し低めのものをつくりたいと思った。

♀そこで私は、ふつうの犬用レシピだけでなく、ダイエット食やデザートもつくってみようと考えた。そこで、作る前にまず、犬の体型について調べた♀

①太っている → ウエストにくびれがなく、触っても骨がわからない。

②標準 → くびれがあり、触ると骨がわかる程度に脂肪がついている。

③やせている → 見た目ではっきり骨の形がわかる。

・マロンは、触ると骨はわかるがくびれがあるのか微妙なので①と②の間だと思う。



↑犬の背中を真上から見た時の写真

### ●ダイエット用・豆腐ハンバーグ●

・材料・

とりミンチ・ぶたミンチ (80g)、卵 (8分の1個)、パン粉 (少量)、豆腐 (4分の1)、ひじき (2つまみ)

●作り方●

- ①とりミンチとぶたミンチをボウルでねる。
- ②①の中に卵を入れる。
- ③②の中にパン粉を入れる。
- ④③の中にひじきと豆腐を入れてよくねる。
- ⑤④を加熱してあるフライパンに入れてじっくりやく。



●評価● ☆☆☆☆☆ (5つ中)

●カロリー●

目安…200kcal

今回…205kcal

●感想●次につなげられること●

- 豆腐ハンバーグは、すごく上手にできた。なぜなら、1つ前につくったハンバーグと比べてみるとわかるが、ふつうのハンバーグより量が多く、カロリーが低くできたからである。
- この犬用ダイエット食をつくってからの発見は、ふつうの犬用レシピにひと工夫くわえると、すぐダイエット食に変えられるということだ。

♀より、マロンに人間そっくりのものを食べさせてあげたいので、デザートをつくらうと考えた♀

●ケーキ●

●材料●

卵 (Mサイズ 1個)、米粉 (大さじ1.5)、はちみつ (大さじ0.5)、生クリーム (小さじ0.5)

※生クリームは、溶かしバターや水切ヨーグルトなどでもOK!



●作り方●

- ①卵は卵白と卵黄に分け、粉はふるっておく。焼き型にクッキングペーパーをひく。オーブンは170度で余熱。
- ②卵黄とはちみつをあわせて泡だて器でよくかき混ぜる。混ぜたら米粉と生クリームを入れ1分くらいよく混ぜる。
- ③卵白をあわだてる。角がピンと立つまで。
- ④②の卵黄に③で泡だてた卵白の3分の1くらいを入れ、よく混ぜ合わせる。
- ⑤④に残りの卵白を入れ混ぜる。オーブンで焼く。
- ⑥水切ヨーグルトなどを上手に使いトッピングする。



●感想●次につなげられること●

- このケーキは、ごほうびや誕生日などであげるのもので、特にカロリーなどは気にしなかった。とてもおいしそうに食べてくれて、うれしかった。

#### IV 結 論

- ここにのせたミートスパゲティ、サラダ、ハンバーグ、豆腐ハンバーグ、ケーキ、他にもチャーハン、ギョーザ、焼きそば、ジュースなど合計9品ができた。
- 人間の食べ物にひと手間加えると、すぐ犬用に変えることができる。

#### V 感想・反省

- はじめてつくったミートスパゲティが失敗してすごく不安だったが、どんどんつくっていくと自分やマロンの様子などから評価の☆の数が増えていきいい研究になったと思う。  
→ マロンの様子などから評価をつけるのは難しいのではないかという指摘があったのでマロンが残した量、見た目を決めようと思った。
- 今回の研究は私とマロンだけが満足した研究なので、犬を飼っている人全員が作りたいたいと思うような犬用レシピを目指そうと思う。

#### VI 参考文献

- 『ミニチュアダックスフンド 飼い方・しつけ・お手入れ』  
中井真澄・笹井利造 西東社 (出版年) 2006年
- 『犬の医学』 田中茂男 時事通信出版局 (出版年) 2011年
- 『ナチュラル派のためのイヌに手づくりご飯』 須崎恭彦  
ブロンズ新社 (出版年) 2004年
- 『かわいい犬の医学事典』 長谷川正昭 小学館 (出版年) 2008年